

お客さまからのメッセージ

初めて民話茶屋にきました。
おいしい食事とゆったりとした空気感で
静かな時間を過ごすことができました。
ありがとうございました。 R7.6.1

今日は突然にもかかわらず心より
暖かく迎えて下さり感謝します。
おいしかったよ。 6.15

からすの母の愛、くるみボタンより大きな話、一歳半の息子くん、目を輝かせて聞いていました。
心のこもったお膳のデザート話に癒されて心温まりました。
た〜くさん本もよもう!!

明日は母の誕生日(84才)なので、
Birthday ランチにきました。
一年ぶりに野菜沢山のお膳を
頂きました (^o^)/オイシクッタ〜
これから温泉に行ってきたまーす!!

店舗情報



OPEN : 5月24日(土)～11月16日(日)
土・日 10:30～14:30
(平日:12名以上の団体様のみ
利用可。ご相談ください)

お食事の数には限りがあります。
事前予約がおすすめです。

☎ 土・日 0243-24-7410
(森の民話茶屋)
☎ 平日 0243-24-8096
(大玉村役場産業課)

〒969-1302
福島県安達郡大玉村
玉井字前ヶ岳国有林7林班

お知らせ

お盆の営業について:8月13日(水)～8月17日(日)はお休みさせていただきます。



森の民話茶屋お膳
1,300円



森の民話茶屋
Instagramを見る



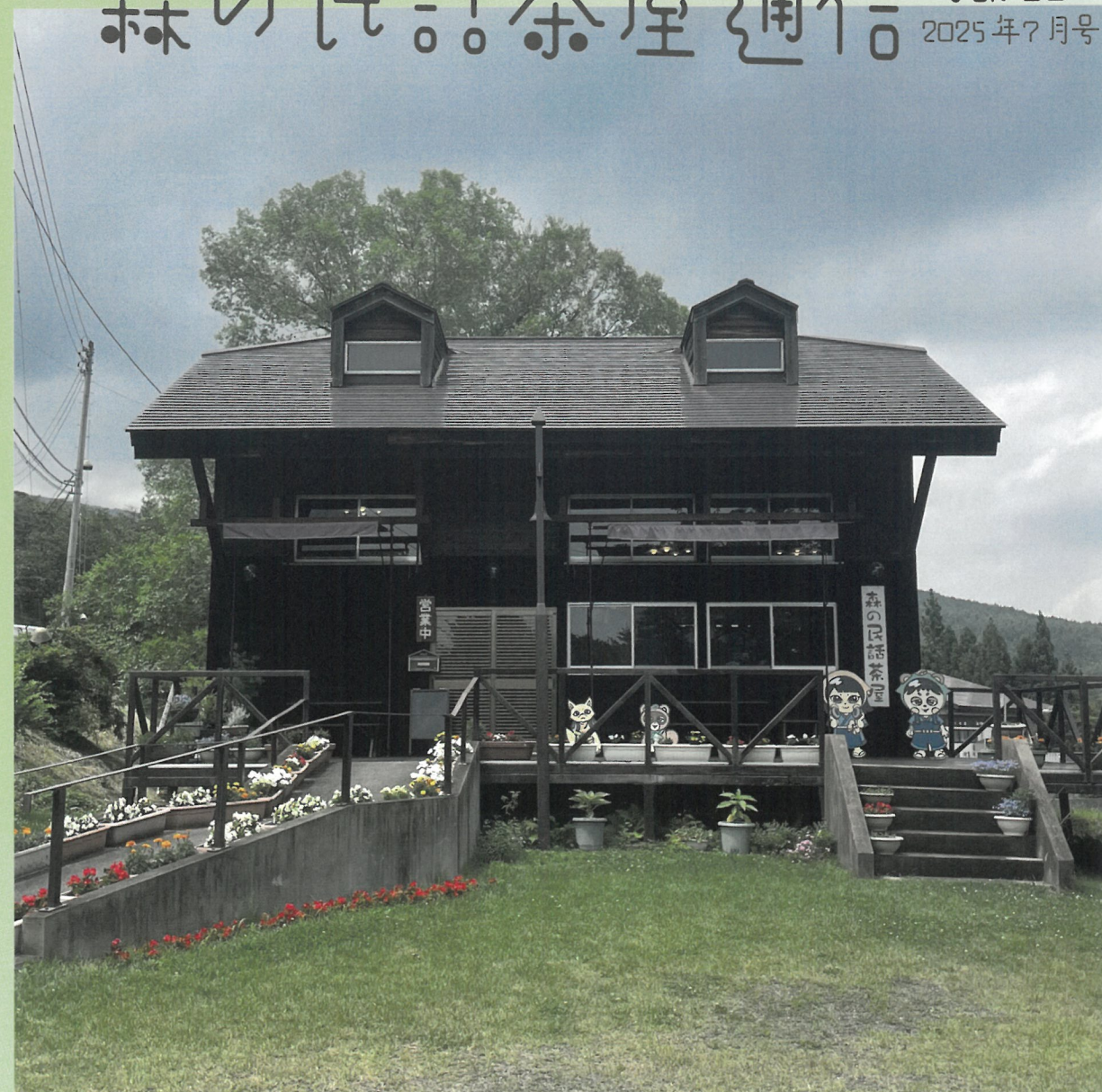
森の民話茶屋通信
Vol. 1～22を見る

ふるさとの民話とふるさとの食をつないで

森の民話茶屋通信

Vol. 30

2025年7月号



おはなしの種は
身近なところに
転がっているのかも

—森の民話茶屋運営委員会—

泣いて笑って。。。 ぬいねえ民話！

語りたいこと、伝えたいこと、ここふるさとにのこしたいこと。

わたしと民話 ～その1：後藤 みづほ さん～

民話の思い出（語り部の歩み）

あれは平成4年（1992年）5月のこと、
婦人会の郡 大会が大玉村当番会場で開催されたときでした。
お昼のアトラクションに「何か大玉村らしい“催し物”をと…」との願いで
『遠藤ヶ滝の伝説』を8名の婦人会員で朗読劇にて舞台披露をしたのがきっかけでした。
朗読なので台本を読むのですが、台本を読む手が緊張の余りふるえが止まりません。
「後藤さんの手が1番震えていたよ。でも、素晴らしかった!! うちの公民館にも是非
来て演じてください!!」とお招きを受けるようになりました。
そんなきっかけで、村の伝説や福島民話にどっぷり浸かって33年になるのです。

わたしと民話 ～その2：後藤 国子 さん～

二十数年前、遠野物語の舞台 岩手県遠野に当時の茶屋メンバーと訪れました。
白い馬がいたり山一帯に昔の風景がのこっていたり、まさに昔話の世界でした。
そして、民話の思い出は『遠藤ヶ滝の伝説』の朗読会です。
あのはなしは涙なしでは聴けなかった。忘れられないおはなしです。

茶屋のぐるり



＼ニレの木と北欧神話／

北欧神話では、神々がトネリコとニレの木から
人類最初の男女を創造したとされているそう。
また、ニレの木は大木になることから巨木信仰の対象にも
なり、神聖な存在として扱われる地域が世界中、
日本の中にもあるそうです。森の民話茶屋のすぐ横に
ニレの木があるということにも、なにか物語がありそうで
なんだかいいですね。

「この木は何の木ですか？」とお客様からよく
尋ねられて、会話が生まれます。
夏前、茶屋のオープン頃、キッチンの窓から
見える綺麗な若草色の葉が風に揺れる風景が、
なんとも心地よいのです。
そしてその葉が生える前に咲く、白いちーさな
白い花も可愛くてお気に入りです。



スイ子さん



＼森の民話茶屋ライブラリー／

森の民話茶屋の民話事業の展開にともなって増えていった本は
ざっと数えて300冊！ なんと大切な財産！

この本棚に並ぶ本、
日本民話の会運営委員であり作家であった
松谷みよ子さんに依頼をしてセレクトしていただいた
良い本がたくさん。
世界中で愛されているような有名絵本から、福島県内や
東北地方の民話・昔話・伝説の本、おはなしの仕方を
教えてくれる本まで、幅広くおはなしの本が並んでいます。



その中でも森の民話茶屋にとって思い入れの強い本が
「民話の手帖」。森の民話茶屋に置く本のセレクトを依頼し
たとき、「民話を基に地域おこしをしてくれるのが嬉しい」
と寄贈してくださったんだとか。
本に限らず皆さんの善意がつまったものがたくさんあって、
1つ1つ気持ちを寄せてくれたことも大切な財産です。

大玉村、福島県、おはなしのこと、そのほか様々・・・
多くのことを学べるこの本棚は、ぜひ皆さんとシェアしたい
スペースです！この本棚を通して知識も自分の“好き”も
広がるかもしれません。

地域おこし
協力隊
遠藤

6月25日（水）…大玉中学校音楽室にて



大玉中学校 総合的な学習の時間に【大玉村の昔話について】の講演を
ご依頼いただき、中学3年生の生徒さんへおはなしに訪れました。
「いのちを育む民話の力～今こそ大切なあなたへ～」と題して、
民話とは？語りとは？大切にする理由は？という民話の根本の解説から
民話語りまで、言葉の力をお伝えしました。
そして後日、心豊かな大玉中学校3年生のみなさんからお礼のお手紙を
いただきました。みなさんの思い、届きましたよ。ありがとうございました。
またお会いできる時を楽しみにしています。